

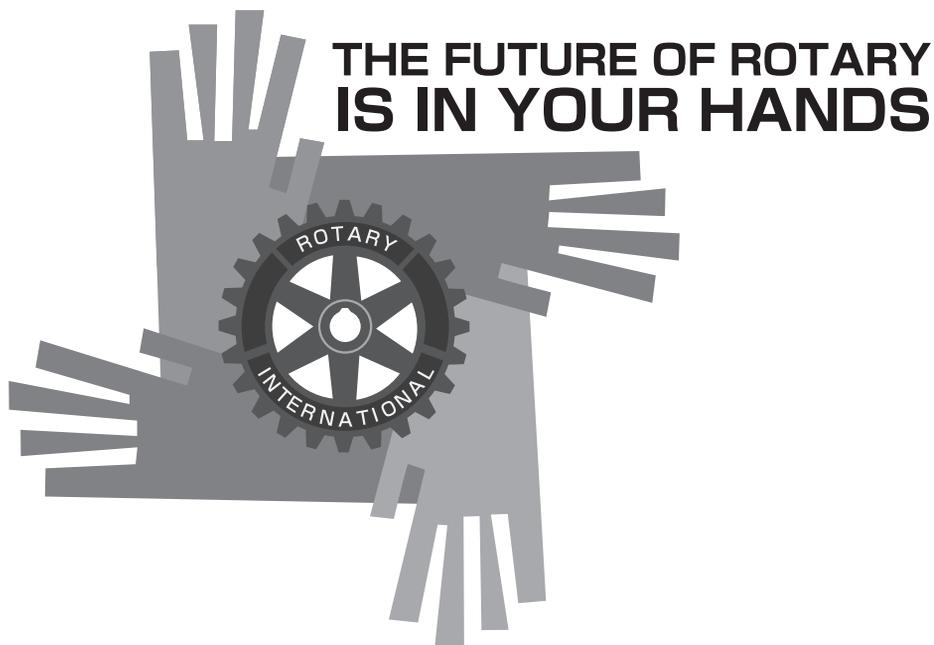
ガバナー月信

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2009-2010

8

vol.2



**ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2660**

国際ロータリー第2660地区

2009～10年度ガバナー

大谷 透

2009-2010 Governor's Monthly Letter

目次

表2	目次
1	ガバナーメッセージ 会員増強・拡大月間 ガバナー 大谷 透
2	会長の熱意で会員は増える クラブ奉仕・拡大増強委員会 委員長 松川 雅典
3～5	国際大会に参加して 太田 敏一 (大阪西南RC) 西野 博子 (大阪イブニングRC)
6～7	ガバナー補佐便り
8	青少年活動委員会 ライラとチームライラ 地区青少年活動委員会 委員長 陶 柳之介
9	文庫通信
10～11	各クラブ創立日・認証日一覧表 各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー一覧表
12	お知らせ 敬弔
13	ガバナー事務所案内

国際ロータリー第2660地区

ガバナー

大谷 透



暑中お見舞い申し上げます。

毎年、7月より新しいロータリー年度が始まり、RIでは各月ごとに強調事項を定めています。8月は会員増強・拡大月間です。ここで実りある活動が出来るようにと、我々はすでに5月30日に「会員増強セミナー」を開きました。

ある団体を構成する会員数が増加傾向にあるか減少傾向にあるかは、その団体の活力を表す重要な指標の一つです。

最初は4人の集りであったロータリークラブが、百年の間に世界的な組織にまで発展した要因は何だったのでしょうか。その活力の源はどこにあったのでしょうか。それは入会した会員の多くが、楽しく且つ有意義で、自分のためにも、人のためにも、社会のためにもなるクラブだから、仲間を増やしたいと思ったからに違いありません。

会員増強が強調され、それを実現するための方策が考えられる時、いつも吟味すべき点として挙げられるのが、クラブの内容です。新入会員にとってそのクラブが十分に魅力的であるかどうかです。

中国の古語に「桃李不言、下自成蹊」という言葉があります。桃やすももは自分から宣伝めいたことは言わないが、良い実がなっていると、その実を取ろうとして人が集まってくるので、その下には自ずから蹊ができるものだ、という意味です。

例会の内容やクラブの諸行事は、個々の会員が魅力的だと感じるほど十分に楽しく且つ有意義だろうか。会員同士の交友関係は良好に深ま

っているだろうか。自分はロータリアンとして、人の心を動かすことができるほど十分にロータリーを身につけているだろうか。これらが備わっておれば、会員増強・拡大月間を作っても、頑張りなくとも、「桃李不言、下自成蹊」の如く、自然に増強されると考えられるからです。

しかし、会員の増強・勧誘と自己研鑽やクラブ活動内容の充実とは、クラブを良くし、発展させるための両輪です。

「役職が人を育てる」ともよく言われます。もう少しロータリーを身につけてから役を引き受けようといっていたのでは、何時までたっても成長はありません。立派なプロになるためには自己訓練と現場での実践との両方の積み重ねが大切であることは言を待ちません。

ケニー会長は「量的・質的な会員増強は重要な優先事項ですが、今日のような不況下で私は、この分野において新しいプログラムを設けたり、現実的でない目標を新たに設けたりはいたしません。しかし、年度末には、年度の初めに比べ会員が一人でも増えている状態となるべく、努力をお願いする次第です。そのためには退会者を出さないという事が、勧誘と同様に重要であることを踏まえ、皆さんが新入会員の世話を十分に行ってくださいるものと信じております。」と述べています。

まずは行動を起こしてください。勧誘や新入会員との友好。するとロータリーが身につきます。会員増強のため何かを実行して下さるあなたの手の中に、ロータリーの未来はあるのです。



クラブ奉仕・拡大増強委員会
委員長

松川 雅典

(新大阪RC)

RIのジョン・ケニー会長は、今年度は極めて現実的な増強の目標を発表されました。すなわち年度末において年度初めよりも会員数が下回らないこと、1人でも上回っていることを目標とされました。第2660地区の大谷透Gもこれを受けて地区の会員が減少しないことを最大の目標に掲げられました。

第2660地区の原状は2000年6月30日現在で84クラブ5,010名の会員数が2009年2月末現在で4,064名と946名の減少となっています。すなわち毎年100名弱の会員数が減少していることとなっています。しかしその中であっても女性会員は1997年の132名から2008年の197名と65名も増えております。この2年間をとれば2007年7月1日現在で4,029名が2008年6月末において4,024名と1年間で5名減ですので何とか底を打ったとの感がないでもありません。その後2009年4月末現在では4,075名となっておりますので51名の増加が見られますが毎年年度末で多くの方が退会されますし、昨年秋のリーマンショック以来の経済的不況を考慮すればあるいは4,000名を下回ることにならないかとの強い危惧を抱いています。

第2660地区クラブ奉仕・拡大増強委

員会では、昨年来「行動に移ろう」との掛け声のもとに従来の減少の原因分析とか抽象的な増員論をやめて、とにかく行動をしようと、地区の各クラブに新会員候補者の情報集めのバズセッションをやってほしい旨の呼びかけを行ってまいりました。その結果多くのクラブにおいて新会員候補者の情報集めの努力をしていただきました。

今年度も2009年5月30日(土)に各クラブの会長、増強委員長のご出席を得て「会長の熱意で会員は増える。」とのテーマのもとに第2760地区の会員増強委員長の伊藤秀雄氏をお迎えして実践的な会員の増強方策を勉強しました。そしてそれに引き続く事例研究のバズセッションをもとに具体的な増強方策を皆で討論しました。その中で①3年間の増強目標を立てる。②クラブに増強チームを立ち上げる。③新会員候補者の情報を集める。④新会員候補者を例会に招待し、もしくは懇親会を開いてロータリークラブのPRを行う。⑤その後熱心に入会のフォローをする。これらが有効な増強方法であるということでした。どうぞ各クラブの会長、増強委員長様におかれましては、早期に増強の目標を立てられ、チームを立ち上げ具体的な増強活動に取り組んでください。

会長の熱意で必ず会員は増えます。

太田 敏一

(大阪西南RC)

2009年6月21日から24日にかけて、英国バーミンガム市にて第100回国際ロータリー一年次大会が開催されました。会場は市の中心から少し離れた、とても緑美しいナショナル・エグジビション・センターにて行われました。21日に午前、午後と二回開会式があり、日本人会員の多くは午後の部に参加したもようです。英国で国際大会が開催されるのは25年ぶり、前回はバーミンガム市でした。

開会式では、East meets West、そして End Polio が強調され、ポリオ撲滅への最大功労者賞として登場された国連事務総長のバン・キムン氏、そしてRI会長・李東建氏と壇上で固い握手を交わされ、アジア（コリアン）パワーを印象づけた始まりでした。続いて、韓国の伝統舞踊、英国学生によるテコンドーのパフォー

マンス等、とさながら韓国大会といった様子でした。続いて、今大会委員長の田中作次氏（第2770地区・八潮RC）が会運営功労者皆様の労をねぎらう言葉を贈り、そして李RI会長の社会・経済貢献、そして理想の父親像等が紹介され、拍手万雷となりました。

昨年大阪そねぎRCの中会員が提唱された「もっと分科会にも出席を」が、今回実践されていたのか否かを見届けることができず、自分自身も2日目にバーミンガムを去らねばならなかったのが少々心残りでありました。

参加者総数は約17,000人、日本人登録者は1,400人とのことでありましたが、新型インフルエンザの影響で、実際現地にまで足を運ばれた人数は10%ほど少なかったのではと見られています。



西野 博子
(大阪イブニングRC)

写真撮影

濱野 和子 吉崎 広江
(大阪イブニングRC) (東大阪東RC)



会場入口(吉崎さん撮影)

2009年6月19日、英国バーミンガムで開催される第100回国際ロータリーの世界大会に参加するため、クラブの仲間4名とバーミンガム駅に降り立った。例年見る派手さはなく、小さな机とロータリーのベストを着たロータリアンが数名我々の到着を歓迎してくれた。我々はロンドンで宮崎、熊本からのロータリアンに出会ったが、ほとんど日本人には出会わず、これも不景気の影響か新型インフルエンザの影響かと思われた。本大会の参加者は約20,000人だと言うことであった。翌20日、登録キットの受け取りと友愛の家に出向くため電車でNEC Hallに移動した。夕刻からキャサリン・ジェンキンスとバーミンガム市交響楽団のコンサートに参加し、彼女の美しい声とユーモアに9,000人の観客は魅了された。

開会本会議では米国ハワイ州からのエド・布田事務局長の司会と挨拶で始まり、「ポリオ撲滅」に対する熱気の籠もったスピーチがあり、翌日の地方紙の一面記事で取り上げられていた。

この後、韓国の少年少女による合唱、韓国舞踊、地元の青年達によるテコンドーの披露に引き続き150余国の国旗入場が始まった。我々は日の丸入場に声援を送った。韓国・イギリスの国歌演奏の後、田中作次大会委員長、地元市議会議員の歓迎の挨拶、李東建RI会長家族の紹介、李会長の基調講演が行われた。その後、韓国の太鼓を用いた舞踊やバッキンガム宮殿衛兵による行進など国際色豊かな余興が続いた。夕刻からは、Warwick Castleでのイベントに参加した。広い庭園には、ハンバーガーや飲み物の屋台が並び、それを得るための長い行列が出来ていた。そこで大谷ガバナーご夫妻にお目にかかり記念撮影などを行った。ブラジルからのロータリアンには日系人の老人ホームへの支援を地区として考えて欲しいと熱心に勧誘されたり、外国のロータリアンとも親交を深めることが出来た。夜10時前、決して手際がよいとは云えないバスの配車に従いホテルへと帰館した。



ワーウィック城(濱野さん撮影)



大谷ガバナーと大阪イブニングRCの皆さん(濱野さん撮影)



大会会場
(濱野さん撮影)

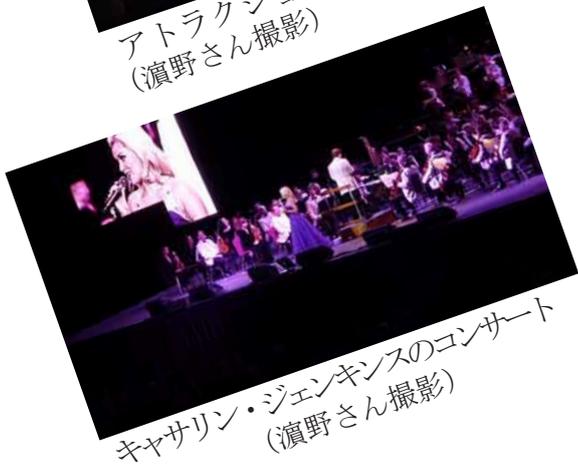
会場外観
(濱野さん撮影)



アトラクション
(濱野さん撮影)



大会会場
(吉崎さん撮影)



キャサリン・ジェンキンスのコンサート
(濱野さん撮影)

東大阪東RCの
皆さん
(吉崎さん撮影)



友愛の家 民族衣装のロータリアン
(濱野さん撮影)



日本人朝食会 (吉崎さん撮影)

I M第1組ガバナー補佐 橘高 又八郎（池田RC）



大谷透ガバナーの補佐を承りました。子貢、子路、或いはペテロ、パウロ、の立場で第2660地区メッセージの伝道師として、又、I M第1組の諸問題の相談相手になりたいと思っております。今はロータリー皆様方の友情と思いやりを感じているところです。RIのテーマ“ロータリーの未来はあなたの手の中に”を念頭に、“ロータリーを身につけよう”を心がけ各クラブの自主性、特性を尊重しつつ意欲を喚起したいと思います。一生懸命務めを果たしますので、ロータリアン皆様方のご協力を宜しくお願いいたします。

I M第2組ガバナー補佐 大森 保子（茨木西RC）



地区で初めての女性のガバナー補佐でございます。大切な役割を頂きましたから、精一杯努力をし、皆様にご迷惑をおかけしないように思っております。

そして、RIのテーマや大谷ガバナーのご方針などを尊重しながら、クラブ間の交流と会員の増強、特に女性入会の門戸をオープンにさせていただくことも重視すべきことではないかと考えます。微力ではございますが、皆様のご支援とご協力を心よりお願い申し上げます。

I M第3組ガバナー補佐 西垣 文雄（大東中央RC）



巡り合わせにより、この度、第3組のガバナー補佐の役目を承りました。第3組では前任ガバナー補佐諸氏のご尽力により、第3組会長・幹事会が充実され、クラブ間の情報交流も進展しているようで、大変素晴らしいことだと思います。

厳しい世情環境の中、各クラブが各々の実情・特色を発揮され、会員各位が「ロータリーを身につけよう」を實踐されることを祈念申し上げると共に、微力ながらお役に立てればと努める所存でございますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

I M第4組ガバナー補佐 鈴木 洋（八尾東RC）



新年度を迎えてはや一ヵ月、皆様のクラブでは順調な船出をなさったことと拝察し、慶んでいます。私はロータリークラブの自主性を尊重し、大谷ガバナーとI M第4組10クラブの皆様との架け橋を務めます。ロータリーの変革期を迎えて、従来の考え方と活動で良いのか？効果的な奉仕は？効率的なクラブ運営は？変えてはいけないものと変えなければならないもの見極めは？等をご検討頂き実行して頂くこと、お役にたてれば幸いです。この一年間皆様と共に、いささかの緊張感を持ちながら楽しく有意義なロータリーライフを過ごしたいと願っています。ご支援ご協力よろしく申し上げます。



IM第5組ガバナー補佐 井上 隆晴（大阪バ`-サイト`RC）

前年度にガバナー補佐エレクトとして、前任の矢野ガバナー補佐とともにクラブ訪問を行い、またいろいろな地区会合に参加してきましたが、ガバナー補佐の役割の大きさに身の引きしめる思いをしています。これらの経験をふまえ、この一年間クラブと地区の橋わたしに努めたいと思っています。ご協力をよろしくお願い致します。



IM第6組ガバナー補佐 重里 國麿（大阪天満橋RC）

本年度のRIのテーマ、そして地区大谷ガバナーの方針は「ロータリーを身につけよう」並びに各クラブには活動計画があります。その上各クラブには、伝統のある文化と歴史の実績があり、それを尊重しつつ、地区とクラブ、クラブとクラブ、クラブとロータリアンの交流を図り、テーマの「ロータリーを身につけよう」を微力ながら実現に向け、進めて参る所存です。

どうか皆様の深いご理解と暖かいご支援ご協力をお願い申し上げます。



IM第7組ガバナー補佐 青木 禎一郎（大阪フレンド`RC）

昨年度、岩津AGのもと一年間AGの勉強をさせて頂き、浅学非才な私にはまだまだ勉強不足であると実感いたしました。しかし、皆様のロータリアンとしての友情を頼りにAGの責任を果たす所存です。昨年度、IM第7組は11クラブがひとつになり合同で奉仕活動を実施いたしました。今年度も幹事会において引き続いて行う事に決定いたしました。

大谷透Gの方針、意思を尊重し第7組の皆さんとコミュニケーションを図り、田中寿秋（大阪なにわRC）AGEと共に職務を全うしたいと思います。皆様のご指導・ご協力を宜しくお願い致します。



IM第8組ガバナー補佐 藤田 誠一郎（大阪阿倍野RC）

本年度のテーマは「ロータリーの未来はあなたの手の中に」です。テーマの言葉の様に、ロータリーの主体はクラブに在ると思います。各クラブが本年度掲げた活動目標が、のびのびと行うことが出来る様に各クラブの自主性、主体性を尊重しつつ、コミュニケーションを密にし、クラブと地区のパイプ役として、大谷ガバナーのご指導を戴きながら、第8組各クラブとガバナーのお役に立てればと願っています。

皆様のご指導、ご協力をお願いいたします



地区青少年活動委員会

委員長

陶 柳之介

(箕面RC)

RYLAとはRotary Youth Leadership Awardの頭文字を取ったもので、日本では青少年指導者養成プログラムと訳されており、14歳から30歳までの青年男女を対象にロータリーが開発した、集中研修プログラムです。

歴史的に見ますと、1949年米国カリフォルニア州で指導者キャンプ方式として、また、1959年にオーストラリア・ブリスベンでセミナー方式として始まっています。そして1971年にR I 理事会は青少年活動プログラムの一つとしてRYLAを採択しました。

日本では1976年、当時の第266地区（現2640・2660）において、5月に開催されています。現在は秋と春の2回の初級ライラと、1回の上級ライラを当地区で行っています。この上級ライラの修了者をライラリアンと呼び、国際ライラへの派遣や初級ライラ等でリーダーとしての実修、経験を積むことで、より高度な指導者となり、地域への貢献に励んでいます。

そして1999年～2000年度にこのライラリアン達を組織化しようとしたのがチームライラです。

現在、彼等は秋春の初級、上級ライラのプログラムの立案やライラ開催中のプログラムリーダーとして、ホストクラブや関係団体、地区青少年活動委員会等と打ち合わせ等を含め、より良いライラを目指し、努力しています。彼等には、RC個別の青少年活動や卓話、他地区のライラへの交流参加、他国RCとのライラ交流を行うことが認められています。

ぜひ皆さんのクラブで青少年活動を行う時は、彼等をお呼びください。きっと良い結果が残せると思います。

彼等を育てるのは、ロータリアンの皆さんです。

これからもライラ及びチームライラへのご理解、育成にご協力くださるよう、お願い致します。

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、2万余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版

先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

ロータリー情報

◎「ロータリーの基本精神としての『サービス理念』と『職業奉仕』」

菅生 浩三 2009 4P (D. 2660月信)

◎「これからのロータリー」 渡辺 好政 2009 6P (D. 2690地区大会記念誌)

◎「約束を守ろう！ ポリオ撲滅」 岩渕 均 2009 8P (D. 2770月信)

◎「一九一一年のロータリーのToleration(寛容)とPhilosophy(哲学)」

坂本 俊雄 2009 1p (D. 2750新会員研修セミナー研修資料)

◎「ロータリーの奉仕・Serviceをめぐる一〇年間の大議論 一九二三年の

二三一三四号決議」 坂本 俊雄 2009 2P (D. 2750新会員研修セミナー研修資料)

◎「貧困への挑戦 識字プロジェクト」 竹腰 兼壽 2009 1P (D. 2630月信)

◎「ロータリーにおける社会奉仕について」 勝野 露観 2009 10P (D. 2640月信)

◎「ロータリーの職業倫理訓逐条解説(10)～(12)」 青木 伸翁 2009 3P (D. 2770月信)

[上記申し込み先：ロータリー文庫(コピー/PDF)]

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル 3階

TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

各クラブ創立日・認証日一覧表

クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビクター	備考
大 東	1967年12月26日	1968年 1月24日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
大東中央	1996年 3月14日	1996年 4月16日		¥100,000	¥240,000	¥3,000	
東 大 阪	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥120,000	¥320,000	¥4,500	
東大阪中央	1972年 2月20日	1972年 3月 3日		¥100,000	¥285,000	¥4,500	
東大阪東	1965年 3月 4日	1965年 4月28日	45周年	¥100,000	¥300,000	¥3,000	
東大阪みどり	1998年 9月24日	1998年10月28日		¥100,000	¥320,000	¥3,000	
東大阪西	1985年 3月18日	1985年 3月29日	25周年	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
枚 方	1961年 2月28日	1961年 4月 3日		¥200,000	¥250,000	¥3,000	
茨 木	1959年12月23日	1960年 2月 9日	50周年	¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木東	1974年 2月14日	1974年 3月 8日		¥100,000	¥260,000	¥3,000	
茨木西	1993年12月 8日	1993年12月21日		¥150,000	¥290,000	¥4,000	第3週は¥2,000
池 田	1954年 4月24日	1954年 5月 4日		¥150,000	¥300,000	¥3,500	
池田くれは	1984年 4月16日	1984年 4月24日		¥100,000	¥260,000	¥3,500	
門 真	1969年 4月17日	1969年 6月13日		¥100,000	¥300,000	¥2,500	隔週で¥3,500
交 野	1984年 6月25日	1984年 6月28日		¥50,000	¥200,000	¥1,000	
香 里 園	1995年 4月29日	1995年 5月31日		¥100,000	¥250,000	¥3,000	
く ず は	1974年 5月30日	1974年 6月25日	35周年	¥200,000	¥280,000	¥3,000	
箕 面	1969年 4月17日	1969年 5月 9日		¥150,000	¥150,000	¥3,500	
箕面中央	1980年 6月13日	1980年 6月13日	30周年	¥100,000	¥336,000	¥3,800	
守 口	1961年 3月20日	1961年 4月24日		¥150,000	¥280,000	¥3,000	
守口イニング	2000年11月 2日	2000年11月22日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	
寝 屋 川	1969年 4月18日	1969年 4月25日		¥100,000	¥290,000	¥3,000	
大 阪	1922年11月17日	1923年 2月10日	87周年	¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪阿倍野	1979年 5月 9日	1979年 6月 6日		¥150,000	¥300,000	¥4,500	第2週は¥2,800
大阪中央	1984年 1月26日	1984年 2月 6日		¥250,000	¥300,000	¥4,000	第2・4週は¥3,000
大阪堂島	1987年 6月15日	1987年 6月29日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪フレンド	1999年 6月 3日	1999年 6月23日		¥50,000	¥360,000	¥4,800	
大阪阪南	1969年 6月10日	1969年 6月21日		¥100,000	¥320,000	¥4,500	
大阪東	1957年 6月 6日	1957年 6月17日		¥200,000	¥280,000	¥4,700	入会金は賛助金¥100,000含む
大阪東淀ちややまち	1970年 6月26日	1970年 8月10日	統合記念	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪平野	1975年 2月20日	1975年 3月29日		¥200,000	¥340,000	¥4,500	最終週は¥2,800
大阪本町	1991年 3月26日	1991年 6月24日	35周年	¥50,000	¥220,000	¥4,800	月1回¥3,800
大阪イニング	1986年 1月23日	1986年 2月17日		¥150,000	¥364,000	¥4,000	第3週は¥3,000
大阪城南	1969年 5月30日	1969年 6月13日		¥100,000	¥150,000	¥4,500	
大阪城東	1973年 4月27日	1973年 6月 7日		¥150,000	¥340,000	¥4,600	
大阪柏原	1970年 6月 1日	1970年 6月17日	40周年	¥100,000	¥280,000	¥3,000	
大阪北	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥150,000	¥300,000	¥4,200	
大阪北梅田	1992年 1月20日	1992年 2月17日		¥100,000	¥300,000	¥4,400	最終週は軽食¥3,000
大阪御堂筋	1993年 1月28日	1993年 3月 9日		¥150,000	¥300,000	¥4,800	
大阪南	1952年12月16日	1953年 1月16日		¥100,000	¥300,000	¥4,500	
大阪中之島	1992年10月29日	1992年11月20日		¥100,000	¥300,000	¥4,000	
大阪難波	1976年 8月 5日	1976年 8月27日		¥100,000	¥330,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪なにわ	1984年 2月23日	1984年 3月 5日		¥150,000	¥360,000	¥4,800	

各クラブ創立日・認証日一覧表



クラブ名	創立年月日	認証日	周年	入会金	年会費	ビジターフィー	備 考
大阪南西	1974年 6月10日	1974年 6月17日		¥100,000	¥310,000	¥4,500	最終例会日は¥2,700
大阪ネクスト	2007年10月13日	2007年11月 7日		¥10,000	¥60,000	¥1,000	食事用意なし
大阪西	1957年 6月 4日	1957年 6月17日		¥150,000	¥320,000	¥4,700	
大阪大手前	1983年 3月18日	1983年 4月 6日		¥200,000	¥320,000	¥4,700	
大阪大淀	1973年 2月22日	1973年 3月20日		¥200,000	¥320,000	¥4,800	
大阪ハブサイト	1980年 4月10日	1980年 4月29日	30周年	¥200,000	¥300,000	¥3,000	最終週は¥2,000
大阪咲洲	1995年10月11日	1995年10月31日		¥200,000	¥300,000	¥4,500	第2・4週は¥3,500
大阪西北	1969年 5月27日	1969年 6月13日		¥200,000	¥270,000	¥4,700	月1回は¥3,300
大阪西南	1969年 5月21日	1969年 6月 9日		¥150,000	¥280,000	¥4,700	
大阪船場	1988年 5月23日	1988年 6月 3日		¥150,000	¥320,000	¥4,800	
大阪心斎橋	1970年11月10日	1970年11月19日		¥150,000	¥300,000	¥4,300	月末は軽食¥3,300
大阪城北	1977年 6月29日	1978年 2月20日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪そねざき	1994年 3月 2日	1994年 3月16日		¥250,000	¥320,000	¥4,700	月1回は¥3,300
大阪住之江	1975年 3月24日	1975年 4月27日	35周年	¥100,000	¥340,000	¥4,500	最終例会日は¥2,800
大阪住吉	1961年 2月14日	1961年 4月 7日		¥150,000	¥320,000	¥4,500	最終例会日は¥2,800
大阪天満橋	1967年11月 4日	1967年12月21日		¥200,000	¥300,000	¥4,700	
大阪天王寺	1988年 9月10日	1988年 9月26日		¥50,000	¥200,000	¥4,500	第1・3週は¥2,800
大阪東南	1985年11月26日	1985年12月10日		¥150,000	¥120,000	¥4,600	
大阪鶴見	1984年 7月10日	1984年 8月 6日	25周年	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪梅田	1977年 6月29日	1977年 7月30日		¥100,000	¥320,000	¥4,800	月1回は¥3,500
大阪梅田東	1988年 5月20日	1988年 6月 1日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪うつぼ	1981年 4月17日	1981年 4月28日		¥100,000	¥352,000	¥4,000	年会費に会食費含む
大阪淀川	1961年 1月14日	1961年 3月28日		¥200,000	¥300,000	¥4,000	
大阪ユニバーサルシティ	2001年 3月27日	2001年 5月 2日		¥200,000	¥240,000	¥4,000	軽食日は¥3,000
千里	1973年 6月12日	1973年 6月28日		¥200,000	¥240,000	¥4,500	
千里メイト	1998年 6月13日	1998年 6月24日		¥150,000	¥300,000	¥4,000	最終例会日は¥3,000
摂津	1970年 9月26日	1970年10月 9日		¥100,000	¥270,000	¥3,000	月1回は¥2,000
四条畷	1977年11月30日	1978年 2月 3日		¥50,000	¥200,000	¥2,000	
新大阪	1985年 5月 8日	1985年 5月17日	25周年	¥100,000	¥300,000	¥4,000	
吹田	1958年12月18日	1959年 4月15日		¥150,000	¥240,000	¥3,000	
吹田江坂	1990年 2月27日	1990年 3月15日	20周年	¥200,000	¥320,000	¥4,000	
吹田西	1980年 6月12日	1980年 6月13日	30周年	¥200,000	¥300,000	¥4,000	
高槻	1954年 6月15日	1954年 7月 6日		¥120,000	¥260,000	¥3,000	
高槻東	1973年 3月 1日	1973年 4月19日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
高槻西	1989年 6月15日	1989年 6月27日		¥120,000	¥280,000	¥3,000	
豊中	1959年 6月16日	1959年 6月27日		¥100,000	¥300,000	¥3,500	
豊中南	1969年 6月 5日	1969年 6月13日		¥100,000	¥320,000	¥3,700	
豊中-大阪国際空港	1972年 2月23日	1972年 3月 2日		¥100,000	¥316,000	¥3,000	
豊中千里	1986年 2月 5日	1986年 2月20日		¥200,000	¥320,000	¥4,000	
八尾	1961年 3月28日	1961年 5月 3日		¥100,000	¥274,000	¥2,500	
八尾中央	1982年12月 7日	1982年12月15日		¥100,000	¥300,000	¥3,000	第3例会日 (第2例会場)は¥4,500
八尾東	1973年 2月23日	1973年 5月23日		¥50,000	¥270,000	¥3,000	

(注) 大阪RCは1949年4月13日に再認証

お知らせ

<Eメールアドレス変更・ホームページ開設>

大阪梅田東RC

新Eメールアドレス mail@umeda-e.jp

ホームページアドレス www.umeda-e.jp

<ホームページアドレス訂正>

●新大阪ロータリークラブ

ホームページアドレス www.shin-osakarc.jp

●大阪中之島ロータリークラブ

ホームページアドレス www5.ocn.ne.jp/~onrc/

<お詫びと訂正>

月信7月号20ページに間違いがありました。

お詫びして訂正いたします。

ガバナー公式訪問日程 2009～2010年度

豊中南RC

(誤) 11月26日(水) (正) 11月12日(木)

敬 弔 謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

木村 哲郎 会員 (大阪北RC)

2009年6月23日逝去(享年78歳)

世界社会奉仕委員長、職業奉仕担当理事

ポール・ハリス・フェロー

米山功労者

月信編集委員会からのおねがい

○ガバナー事務所への月信に関するご連絡は、FAXまたはE-Mailにてお願い致します。折り返し、できるだけ早くご連絡致します。

○投稿は原稿（写真付きの場合は一緒に添えて）を掲載月の前々月20日までに、事務所必着でお送り下さい。原稿はなるべくパソコンでの作成をお願い致します。掲載の採否、字数の整理、並びに止むを得ない掲載月の変更等につきましては、月信編集委員会にご一任下さい。

○物故会員のご連絡は、専用の用紙にてFAXをお願い致します。

○今年度の月信につきましては、各クラブ理事・役員・事務局・備品用に、各クラブの会員数に応じて部数を設定し、無料配布致します。また、ご希望の会員には有料（年間2,000円・1冊200円）配布とさせていただきますので、出来るだけ多くの方のお申し込みをお待ちしています。

月信編集委員会

・ガバナー	大谷 透
・地区代表幹事	四宮 孝郎
・地区副代表幹事	上田 直樹
・担当地区幹事	増田 國次
・担当地区幹事	池田 輝
・担当地区幹事	阿部 恭三
・事務局長	今井 貢二

2009～2010年度 国際ロータリー第2660地区 【ガバナー事務所ご案内】

事務局スタッフ

ガバナー	大谷 透
地区代表幹事	四宮 孝郎
地区副代表幹事	上田 直樹
事務局長	今井 貢二
事務局員	栗正 久美
	春名 志保
	大西 麻容

勤務時間

9：30～17：00

休日

土曜、日曜、祝日

夏 期 2009年8月11日(火)～2009年8月16日(日)

年 末 年 始 2009年12月29日(火)～2010年1月4日(月)

ガバナー事務所にて会議室を併設いたしております。
最多 36名
詳細はガバナー事務所までお問い合わせ下さい。

所在地・電話・ファックス

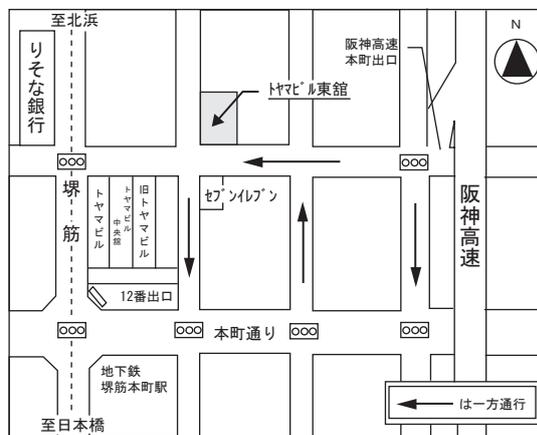
〒541-0052
大阪市中央区安土町1-5-11
トヤマビル東館 6階
TEL:06-6264-2660
FAX:06-6264-2661

ホームページアドレス

<http://www.ri2660.gr.jp/>

メールアドレス

gov@ri2660.gr.jp



※地下鉄堺筋線 堺筋本町駅 12番出口すぐ



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

2009～2010
GOVERNOR
TORU OTANI

THE FUTURE OF ROTARY IS IN YOUR HANDS

国際ロータリー第2660地区

〒541-0052 大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
TEL:06-6264-2660 FAX:06-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp

ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2660

6F, Toyama Bldg. East, 1-5-11, Azuchi-machi, Chuo-ku, Osaka 541-0052, JAPAN
Phone:81-6-6264-2660 FAX:81-6-6264-2661 E-mail:gov@ri2660.gr.jp